

工 事 等 内 容 説 明 書

工事名:松波川橋梁撤去工事

1. 共通

- ・本工事は施工箇所が点在する工事とし、共通仮設費、現場管理費は施工箇所ごとに算出するものと考えている。
- ・河川内工事は治水期間内(11月1日から5月31日)による施工を考えている。

2. 本工事内容は、以下のとおり考えている。

番号	工 事 種 類		単位	構造物名称・ 対象範囲等	工 事 の 内 容
1	仮設工(A)		式	右岸側	①工事用出入り口 歩車道境界ブロック撤去・設置、舗装仮復旧・撤去、舗装復旧工、区画線工、運搬、材料費 ②施工ヤード 転落防止柵撤去、既設擁壁撤去(頭部)、段差解消、既設盛土撤去、敷鉄板設置・撤去、運搬、材料費
2	仮設工(B)		式	左岸側	①工事用出入り口 歩車道境界ブロック撤去・設置、舗装仮復旧・撤去、舗装復旧工、運搬、材料費 ②工事用道路 掘削、盛土工、埋戻工、路盤新設、土嚢製作・設置、軌道撤去、土留壁撤去、敷鉄板設置・撤去、運搬、材料費 ③施工ヤード 盛土撤去、敷鉄板設置・撤去、運搬、材料費
3	仮締切工(A)		式	P1 橋脚	鋼矢板打設・圧入・引抜、切梁設置・撤去、締切排水工、運搬、材料費
4	仮締切工(B)		式	A2 橋台	大型土嚢製作・設置・撤去、遮水シート設置・撤去、締切排水工(ポンプ設置、撤去含む)
5	既設構造物撤去		式	左岸側	作業土工、土留壁取壊し、乗降場取壊し(舗装、上家含む)、保護盛土、運搬
6	足場工(A)	単管足場	式	A1 橋台	設置、撤去、材料費
7	足場工(B)	単管足場	式	P1 橋脚	設置、撤去、材料費
8	足場工(C)	単管足場	式	A2 橋台	設置、撤去、材料費
9	足場工(D)	ブラケット	式		設置、撤去、材料費
10	足場工(E)	ワイヤーブリッジ転用足場	式		設置、撤去、材料費
11	バラスト撤去		m ³		撤去、運搬
12	上部工撤去		式		桁分割・撤去、取壊し、敷鉄板設置・撤去、運搬、材料費
13	下部工撤去(A)		式	A1 橋台	作業土工、取壊し(橋台・袖擁壁、コンクリート舗装版)、橋台分割・撤去・取壊し、運搬
14	下部工撤去(B)		式	P1 橋脚	作業土工、小型バックホウ搬入出、取壊し、橋脚分割・撤去・取壊し、運搬
15	下部工撤去(C)		式	A2 橋台	作業土工、取壊し(橋台・袖擁壁)、橋台分割・撤去・取壊し、運搬
16	既設護岸撤去		式	左岸側	コンクリートブロック撤去、平張りブロック撤去、舗装版撤去、運搬
17	護岸工		式	左岸側	作業土工、基礎工、ブロック積、小口止工、雑工(取付部)、天端工、目地工、運搬費、材料費

18	交通誘導警備員		人		交通誘導警備員 B
19	重機組立解体輸送(A)	トラッククレーン 550t吊	回		組立、解体、輸送
20	重機組立解体輸送(B)	クローラクレーン 120t吊	回		組立、解体、輸送
21	処分工(A)	建設発生土	m ³		処分費
22	処分工(B)	コンクリート塊(有筋)	t		処分費
23	処分工(C)	コンクリート塊(無筋)	t		処分費
24	処分工(D)	アスファルト塊	t		処分費
25	処分工(E)	廃プラスチック	t		処分費
26	処分工(F)	石綿	kg		処分費
27	処分工(G)	木くず	t		処分費

3. 本工事で使用する主な施工機械は以下のとおり考えている。

工 事 種 類	作 業 内 容	施 工 機 械
仮締切工(A)	鋼矢板打設・引抜	油圧式バイプロハンマ、クローラクレーン 120t吊
	鋼矢板圧入・引抜	油圧式杭圧入引抜機、クローラクレーン 120t吊
仮締切工(B)	大型土嚢設置	ラフタークレーン 25t 吊
上部工撤去	撤去	トラッククレーン 550t吊
下部工撤去(A)	撤去	ラフタークレーン 50t吊
下部工撤去(B)	作業土工	クラムシェル平積み 0.26～0.3 m ³ 、クローラクレーン 120t吊 バックホウ山積み 0.08 m ³
	撤去、BH 搬入出	クローラクレーン 120t吊
下部工撤去(A) (B)	左岸側ヤード運搬、取り出し	ダンプトラック 10t積、ラフタークレーン 50t吊

4. 本工事で発生する建設副産物等の処理は以下のとおり考えている。

建設副産物等	工事種類	数 量	処理場	場 所
建設発生土	処分工(A)	4550.3 m ³	(有)さくら商事	能登町字神和住地内
廃プラスチック	処分工(E)	0.3t	中部資源再開発(株)	能登町大田原ヌ6-1
石綿	処分工(F)	745 kg	中部資源再開発(株)	能登町大田原ヌ6-1

5. 本工事で使用する仮設材等の損料期間は以下のとおり考えている。

工事種類	仮設材等の種類	損料期間	記事
仮設工(A) (B)	敷鉄板	工事期間中	
仮締切工(A)	鋼矢板Ⅲ型、鋼製山留材(H300)	P1 橋台撤去期間中	
足場工(A)	足場材	A1 橋台撤去期間中	
足場工(B)	足場材	P1 橋台撤去期間中	
足場工(C)	足場材	A2 橋台撤去期間中	
足場工(B) (C)	足場材	上部工撤去期間中	
上部工撤去	敷鉄板	上部工撤去期間中	
仮締切工	鋼矢板Ⅲ型	下部工撤去(B) 工事期間中	

6. 各工事種類の施工内容等は以下のとおり考えている。

工事種類	施工内容等
仮設工(A)(B)	- 歩車道境界ブロック撤去、新設は、交通規制(1車線規制)による昼間施工を考えている。 - 歩車道境界ブロックは購入品を考えている。
仮設工(B)	- 掘削した土砂は施工ヤード内に仮置きし、盛土工、埋戻工に流用するものと考えている。 - 掘削土は場内に仮置きし、盛土、埋戻し、土嚢に流用するものと考えている。 - 路盤工で使用する材料は購入土(RC40)を考えている。
仮締切工(A)	締切排水鋼のポンプ仕様は0 m³/h以上 120 m³/h未満とし作業時排水を考えている。
仮締切工(B)	- 大型土嚢は施工ヤード上で製作し、ラフタークレーン 25t吊による設置を考えている。 - 大型土嚢で使用する材料は流用土(発生土)を考えている。 - 大型土嚢は耐候性土嚢(1年対応)を考えている。 - 締切排水鋼のポンプ仕様は0 m³/h以上 120 m³/h未満とし作業時排水を考えている。
足場工(E)	ワイヤーブリッジ転用足場は板張り、シート防護を考えている。
既設構造物撤去	- 土留壁取壊し、乗降場取壊しは、機械施工(大型ブレーカ)による施工を考えている。 - 掘削土は場内に仮置きし、埋戻し、保護盛土に流用するものと考えている。 - 旅客上屋解体のスレート屋根はアスベストが含まれる為、施工は脚立足場使用しての人力での撤去、撤去後密封処理をして処分を考えている。
バラスト撤去	人力による撤去、場内小運搬・集積を行い、ダンプトラック 10t積での搬出考えている。
上部工撤去	- 河川上の張り出し床板、主桁を分割するため、乾式ワイヤーソー切断を考えている。 - 分割した桁はトラッククレーン 550t 吊で撤去し、施工ヤードに仮置きすることを考えている。 - 仮置きした桁は、機械施工(大型ブレーカ)で小割して、処理場への運搬を考えている。
下部工撤去(A)	- 袖擁壁、コンクリート舗装版の取壊しは、機械施工(圧砕機)による施工を考えている。 - 橋台の一次、二次施工は、湿式ワイヤーソーで切断(分割)して、ラフタークレーン 50t 吊による撤去、左岸側の施工ヤードへの運搬を考えている。また、左岸側の施工ヤードでは、機械施工(大型ブレーカ)による小割、処理場への運搬を考えている。 - 橋台の三次施工の取壊しは、機械施工(圧砕機)による施工を考えている。
下部工撤去(B)	- 河川内の橋脚は、一次、二次施工は、乾式ワイヤーソーで切断(分割)して、クローラクレーン 120t 吊による撤去、左岸側の施工ヤードへの運搬を考えている。また、左岸側の施工ヤードでは、機械施工(大型ブレーカ)による小割、処理場への運搬を考えている。 - 三次施工の取壊しは、人力施工(ブレーカ)による施工を考えている。
下部工撤去(C)	- 橋台の1次施工は、湿式ワイヤーソーで切断(分割)して、ラフタークレーン 50t 吊による撤去、機械施工(大型ブレーカ)による小割、処理場への運搬を考えている。 - 橋台の二次、三次施工、袖擁壁の取壊しは、機械施工(大型ブレーカ)を考えている。
交通誘導警備員 B	- 工事期間中交通誘導警備員 1 名を出入りに配置することを考えている。 - 片側交通規制時は交通誘導警備員 B2名配置を考えている。